

プラタナス

那須赤十字病院 広報誌

No. 35

2022年1月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

那須赤十字病院



院長挨拶

年頭挨拶

登録医紹介

高久内科医院

病棟紹介

4階西病棟・4階東病棟

マイタウン・マイホスピタル

ミニニュース

お知らせ

日頃の備えは

大切ガー



マイタウン・マイホスピタル

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

院長挨拶



年頭挨拶



白石 悟 院長

那須赤十字病院 院長 白石 悟

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと思ひ、心よりお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症が発生して2年が経過し、未だ終息する気配を感じておりません。新型コロナウイルスの2回目接種から8ヶ月が経過するとその^{※1}抗体価がかなり低下することが指摘され、昨年末には医療従事者に対する3回目のワクチン接種が開始されました。さて、昨年は約半世紀ぶりに東京で開催されたオリンピック・パラリンピックを国民皆が楽しみにしていたと思いますが、無観客での開催となり、日本選手の活躍にテレビを通

して日々興奮はしたものの、その場の雰囲気や直接肌で感じる事ができず、とても残念としか言いようがありませんでした。また、例年予定とされている多くの行事が中止あるいはオンライン開催となるなど、何をモチベーションとするか、とても悩ましい日々が続いていることお察しいたします。国産も含めた内服薬など多くの新型コロナウイルスに対する薬剤が日々使用可能となる事が予想され、徐々に今までの生活に戻ることができると確信しております。とはいえ、新型コロナウイルスにより新しい生活様式が浸透し、医療においてもかなり方の変化として、電話再診やオンライン診療などが取り入れられるようになりました。すべてが今までの生活に戻ることは出来ませんが、ウィズコロナ(新型コロナウイルスとの共存)さらにはポストコロナ(コロナ禍の後の世の中)における状況を十分に把握し、柔軟に対応してい

なくてはならないと考えています。

当院は那須赤十字病院と名称変更し、移転新築して10年という節目が過ぎました。

今後は日赤の使命である救急医療や災害医療の充実、近年目覚ましく進歩したがんゲノム医療に加え、さらに超高齢社会に対応した健康寿命の延伸、予防医学・二次検診等を目的に健診部門の強化を図りたいと考え、昨年よりすでに検討を始めております。

より早い新型コロナウイルス感染症の終息を祈念しておりますが、ワクチン接種を始め、感染対策をしっかりと地域住民からの信頼を得ると共に、安心した質の高い医療を提供してゆきたいと思ひます。地域の皆様も健康には十分に留意され、困りごとがありましたら、遠慮無くご相談いただければと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

※1抗体価 ウイルスを失活させる作用があるものを中和抗体と呼び、血液検査で測定できるこの中和抗体の量をウイルス抗体価と呼び



診療所の先生方はみなさんの健康を支えてくれる心強いパートナー。こちらのコーナーでは日々当院と連携いただいている診療所の先生を紹介していきます。今回は「高久内科医院」をご紹介します。

診療科目：内科・呼吸器内科



先生にインタビュー

当院との医療連携について期待されていることはどのようなことですか？

大田原市中田原で開院しました高久内科医院は、那須赤十字病院から車で約3分ととても近いところにあります。密に連携を取らせてもらいながら、外来患者さんのフォローなどお手伝いさせていただきたいと考えています。また入院が必要な患者さんや自分の力では診断ができない患者さんの相談をお願いできたらと思います。すでに患者さんをお願いしています。すぐには迅速にご対応いただいています。心より感謝しております。

今後も那須赤十字病院とは電話や手紙によるやり取りだけでなく、実際に先生方や職員の方たちとお会いして話をさせてもらいながら連携できたらとても嬉しいですね。お互い顔を知っていることで築くことのできる信頼があると思います。そしてそのような中で患者さんをお願いしたり、当院にご紹介いただいております。現在コロナの影響で直接病院の先生方や職員の方たちとお話ができているませんが、状況が落ち着きましたら是非お会いしたいです。

毎日忙しいと思いますが、休日はどう過ごされていますか？

趣味はドライブとご当地での食べ歩きです。現在はコロナウィルスのためなかなかできませんが、収束したら大田原を中心にいろいろなところへ行きたいと思っています。

地域の方々、患者さんへ一言お願いします。

2021年8月に開院して以来、少しずつですが周囲の方たちにも知っていただき、ご来院いただいています。患者さんの中には、どのような科に受診したらよいか、また本当に受診していいのかという悩みなどいろいろ迷っている方も多いかと思えます。内科・呼吸器内科疾患にとどまらず、ちょっとしたからだの悩みでもよいので当院に足をほこんでいただきたいと思います。今まで総合内科、呼吸器内科で培ってきたものを少しでもみなさんに還元できればと考えています。また当院ではドライブスルー受付や発熱外来室を設置しており、発熱や感染症が疑われる患者さんを別の導線で診察しています。このことわかりつけの患者さんや非感染症の患者さんの感染リスクを下げていますので、みなさんに



基本情報

- 院長
高久多希朗
- 住所
大田原市中田原 773-8
- 電話番号
0287-48-6811
- 診療科目
内科・呼吸器内科
- 休診日
水曜日 日曜・祝日

安心して受診していただけます。このほかにも健康増進の一環として健康操教室を金曜日開催しています。かかりつけの患者様でなくてもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせいただけます。これから地域医療に邁進していきます。

当院の看護部は約 600 人が在籍し、看護師・准看護師・助産師・保育士と様々な人員で構成され、個々の患者さんの状態に合わせた質の高い医療を提供します。第七回の今回は「4階西病棟・4階東病棟」を紹介します。

4階西病棟

4階西病棟看護師長 相馬 幸子

4階西病棟は、産婦人科の病棟です。妊娠・分娩・子育てに関わる産科は、産科医師と助産師が連携して新しい命を見守ります。院内助産（ベースセンター）は、医療介入の必要のないお産をベースプランに沿って助産師が支えます。母子を取りまく家族が、健康に安心して子育てが行えるよう願って活動しています。

婦人科は手術を中心とした患者さんが多く入院されます。健康な生活を取り戻せるよう入院生活をお手伝いさせて頂きます。女性のライフサイクルの各時期に関わり、女性が健康に生活できるよう活動しています。



4階東病棟

4階東病棟看護師長 野澤 美枝子

4階東病棟は、小児科・耳鼻科・眼科・内分泌内科の患者さんが入院する病棟です。また、周産期医療センターで産科病棟と連携し、NICU（新生児集中治療室）・GCU（新生児回復治療室）で小さく生まれたお子さんや疾患のある子どもへの入院を受け入れています。

入院した子ども達の「笑顔」が私達のエネルギーの源です。入院生活を安心して送れるように、患者さんや家族の声を大切に、寄り添える看護ができるよう、日々スタッフ一同努力していききたいと思えます。



12月 病棟で季節を感じる

4階東病棟クリスマス会 / 12月22日(水)

入院生活中の季節の移り変わりを感じてもらうため、小児病棟にてクリスマス会が行われました。入院患者さんにはサンタさんからプレゼントが手渡されました。小児病棟で生活する入院患者さんに少しでも季節を感じていただき元気に退院していただけるよう、支援していきます。



元気に育ってね

子どもたちに笑顔を

託児所「ポケット」クリスマス会 / 12月23日(木)

当院併設の託児所にて、恒例のクリスマス会が行われました。クリスマス会の準備として子どもたちが自ら風船の飾り付けを行ったり、ゲームで盛り上がりました。会の最後にはサンタクロースが登場し、一緒に写真撮影を行ない子どもたちにプレゼントを手渡しました。



サンタさんと記念撮影

第60回栃木県総合医学会総会にて優秀賞を受賞

去る11月21日(日)にWEBで行われた第60回栃木県総合医学会総会において、研修医部門に10演題の発表(自治医科大学、獨協医科大学病院、済生会宇都宮病院等の県内臨床研修病院から)があり、当院初期研修医二年目の中村将大先生が優秀賞を受賞しました。

忙しい日々の業務をこなしながら、発表に向けてもしっかり準備された結果、今回このような名誉な賞を受賞されました。中村将大先生おめでとうございます!

演 題 「血液貧食症候群を来したツツガムシ病の一例」

優 秀 賞 中村将大(研修医二年目)

指導教官 池野義彦(リウマチ科部長)



中村研修医(左)と阿久津副院長兼教育研修推進室長(右)

病院ホームページ バナー広告募集

病院ホームページのトップページに広告を掲載しています。

■掲載位置

- A:全ページ左側の病院が指定する場所。
- B:全ページ下部の病院が指定する場所。

■掲載寸法

A枠:縦70ピクセル×横220ピクセル
サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

B枠:縦70ピクセル×横230ピクセル
サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

■掲載期間

一ヶ月を単位とし、最長1年

■募集枠(最大)

A枠:3

B枠:4

■掲載料金

A:15,000円/枠/月

B:10,000円/枠/月

■申込み・問合せ

総務課広報係 ☎0287-23-1122(代表)

E-mail: nrchp@nasu.jrc.or.jp

ホームページアドレス: <http://www.nasu.jrc.or.jp/>



面会禁止

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則面会は禁止とさせていただきます。

下記に該当する方は

『開庁日』

19時までは総合案内・19時以降は防災センター

『閉庁日』

15時から19時までは「救急受付」・19時以降は防災センターにお声がけ下さい。

- ・病院からご家族に面会要請が出されている場合
- ・手術・検査等で来院しなければならない場合
- ・退院のお迎えに来られた場合
- ・着替え等の荷物を搬入する必要がある場合
- ・必要な付き添いをする場合等

なお、院内ではマスクの着用と手指消毒をお願いします。

那須赤十字病院長・院内感染防止対策委員会

今月の表紙



近隣地域で大規模な災害が発生したと想定した訓練が行われました。臨時の救護所を立ち上げ、災害で被災した方を安全に受入れるための訓練となり、日頃からの備えの大切さや、情報の流れを再確認しました。災害時の拠点となる病院として、「もしも」の時に多くの人命を守るために、不断の努力を続けたいと考えています。

編集後記

新年が明けて半月が過ぎました。ここから春に向けて、徐々に暖かくなっていく頃ではありますが、未だに寒さが抜けきっていないと思う今日この頃の私です。実践していることといえば、暖かい格好をしたり、手洗い・うがいをし、風邪や感染症を予防する、といったことでしょうか。皆さんも身体には十分ご注意のうえ、今年一年、乗り越えていきましょう。

本誌へのご意見・ご感想をお聞かせください！

抽選で3名様に「CroKuma 救護服ぬいぐるみ」「CroKuma ナースぬいぐるみ」「赤十字マグカップ」をプレゼントいたします。

以下の項目を明記のうえ、郵送・FAX・メールにてご応募ください。

●応募先

郵 送 / 〒324-8686 大田原市中田原 1081-4

那須赤十字病院 総務課

プラタなす第35号 プレゼント係

F A X / 0287-23-3004

宛先「総務課 プラタなす第35号 プレゼント係」

メール / nrchp@nasu.jrc.or.jp

件名「プラタなす第35号 プレゼント係」

●応募締切り 2022年2月25日(金)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

那須赤十字病院

基本理念

日本赤十字社

マイタウン・マイホスピタル

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

基本方針

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくります。
3. 日々の研鑽を惜みず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につくします。

プラタなす 那須赤十字病院広報誌プラタなす No.35

発行日 2022年1月

発行者 那須赤十字病院 〒324-8686 大田原市中田原1081番地4

TEL 0287-23-1122 FAX 0287-23-3004

URL <http://www.nasu.jrc.or.jp> 印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷